

# 令和6年度第1回ジュニア・市政モニターアンケート結果

## テーマ 「（仮称）相模原市子育て世代応援条例の制定について」

- (1) 目的 近年、経済的な不安定さ、仕事と子育ての両立の難しさなど、子育て世代を取り巻く状況は厳しさを増しております。  
このことについて、本市では現在、未来の子育て世代を応援するための条例を作成しており、今後の市の施策を検討するために皆様にご意見を伺いたく、アンケート調査を実施させていただきました。
- (2) 回答者数 164人
- (3) 調査期間 令和6年6月24日（月）から7月12日（金）まで
- (4) 結果要約 結婚・子育てへの考え方について、全体で「結婚して子育てもしたい」が最も多く59.8%、「結婚も子育てもしたくない」が9.8%という結果になりました。  
結婚をしたくないと思う理由について、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が最も多く50.0%、次いで「自由や気楽さを失いたくないから」が44.4%、「結婚をする必要性を感じないから」が38.9%という結果になりました。  
また、少子化対策として行政に行って欲しいこととして、教育費の無償化などの経済的支援、子育て関係施設の拡充など様々な意見がありました。

※表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

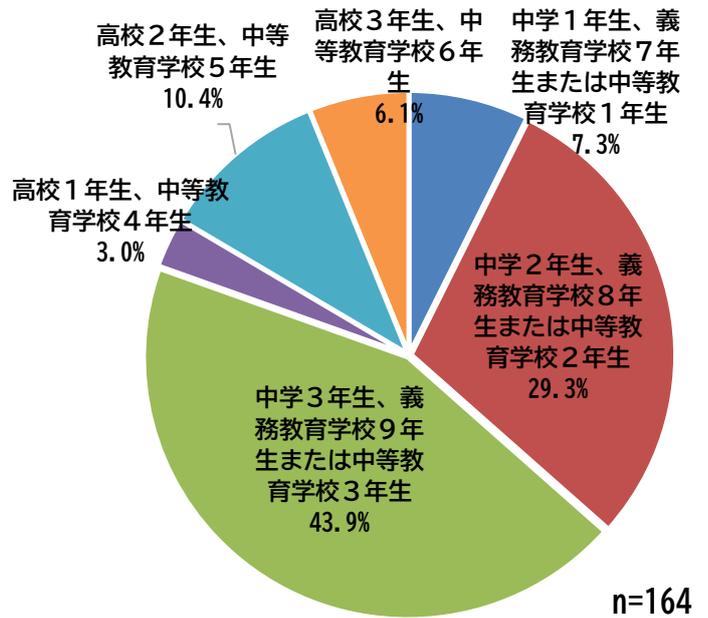
調査結果

【基本的項目について】

【問1】あなたの学年をお答えください。(○は1つ)

- 1 中学1年生、義務教育学校7年生または中等教育学校1年生
- 2 中学2年生、義務教育学校8年生または中等教育学校2年生
- 3 中学3年生、義務教育学校9年生または中等教育学校3年生
- 4 高校1年生、中等教育学校4年生
- 5 高校2年生、中等教育学校5年生
- 6 高校3年生、中等教育学校6年生

選択肢	回答数	回答分布
中学1年生、義務教育学校7年生または中等教育学校1年生	12	7.3%
中学2年生、義務教育学校8年生または中等教育学校2年生	48	29.3%
中学3年生、義務教育学校9年生または中等教育学校3年生	72	43.9%
高校1年生、中等教育学校4年生	5	3.0%
高校2年生、中等教育学校5年生	17	10.4%
高校3年生、中等教育学校6年生	10	6.1%
計	164	100.0%

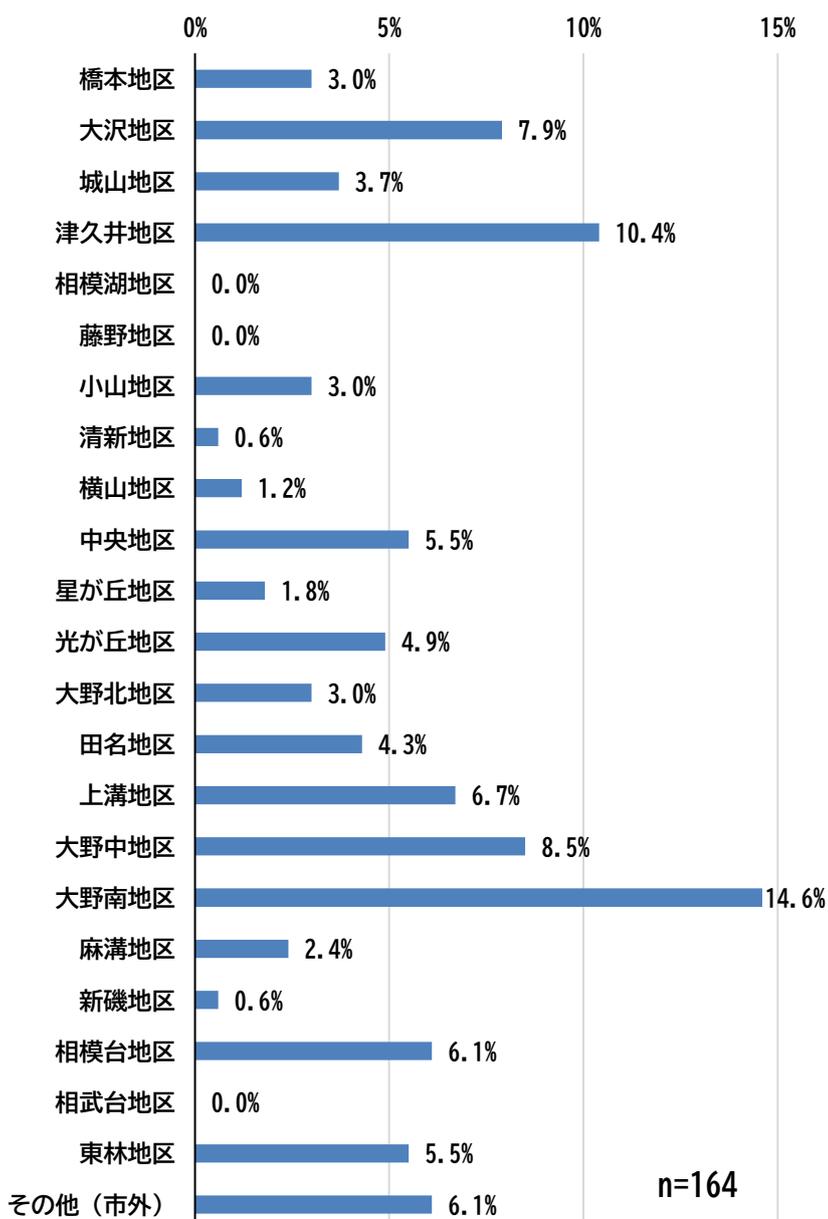


☆回答された方の学年は以上のとおりです。

【問2】あなたのお住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

【緑区】	【中央区】	【南区】	【その他】
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区	23 その他(市外)
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区	
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区	
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区	
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区	
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区	
	13 大野北地区	22 東林地区	
	14 田名地区		
	15 上溝地区		

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	5	3.0%
大沢地区	13	7.9%
城山地区	6	3.7%
津久井地区	17	10.4%
相模湖地区	0	0.0%
藤野地区	0	0.0%
小山地区	5	3.0%
清新地区	1	0.6%
横山地区	2	1.2%
中央地区	9	5.5%
星が丘地区	3	1.8%
光が丘地区	8	4.9%
大野北地区	5	3.0%
田名地区	7	4.3%
上溝地区	11	6.7%
大野中地区	14	8.5%
大野南地区	24	14.6%
麻溝地区	4	2.4%
新磯地区	1	0.6%
相模台地区	10	6.1%
相武台地区	0	0.0%
東林地区	9	5.5%
その他(市外)	10	6.1%
計	164	100.0%

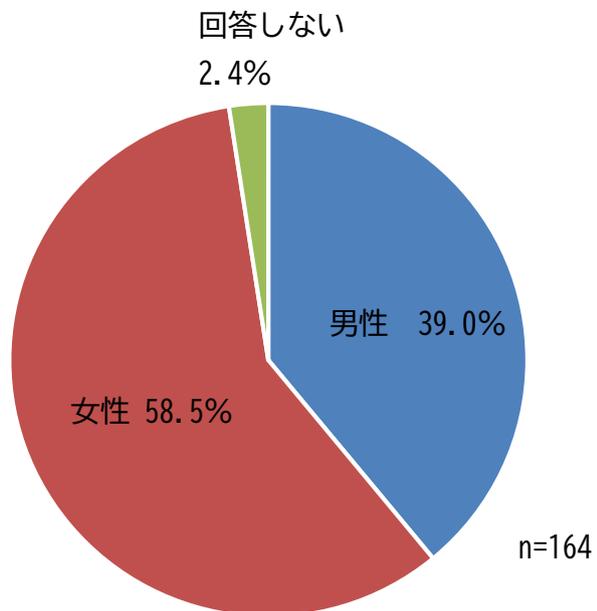


☆回答状況は以上のとおりです。

【問3】 あなたの性別についてお答えください。(回答は1つ)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 回答しない

選択肢	回答数	回答割合
男性	64	39.0%
女性	96	58.5%
回答しない	4	2.4%
計	164	100.0%



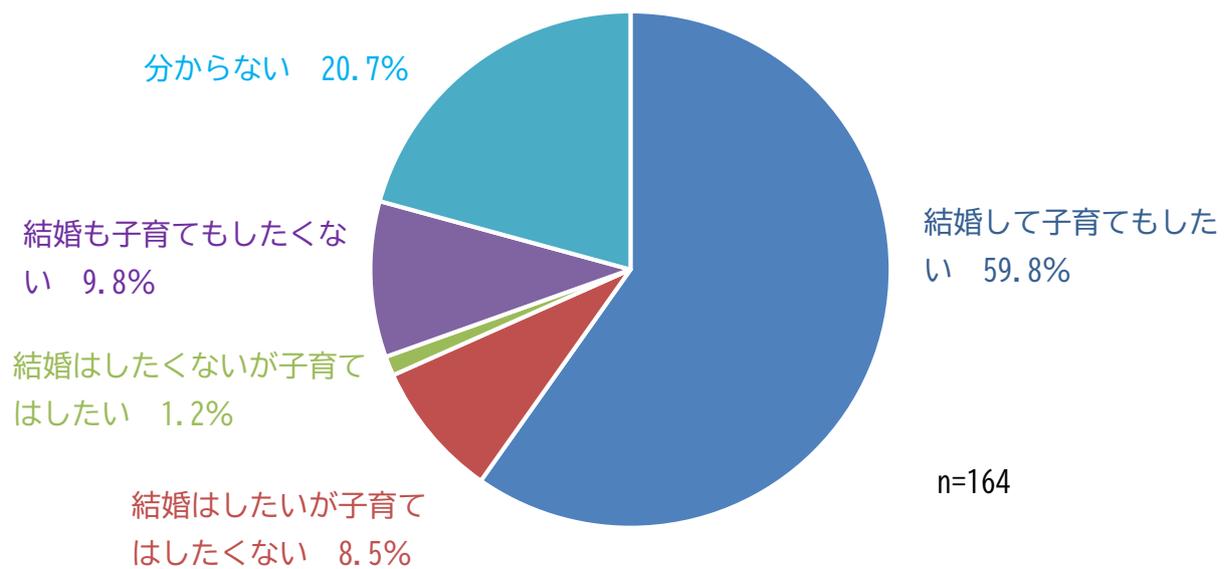
☆ アンケート回答者の性別について、男が 39.0%、女が 58.5%、回答しないが 2.4%という結果になりました。

【問4】 あなたは結婚・子育てについてどのように考えていますか。(回答は1つ)

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1 | 結婚して子育てもしたい(⇒問6へ)      |
| 2 | 結婚はしたいが子育てはしたくない(⇒問6へ) |
| 3 | 結婚はしたくないが子育てはしたい(⇒問5へ) |
| 4 | 結婚も子育てもしたくない(⇒問5へ)     |
| 5 | 分からない(⇒問6へ)            |

【全体】

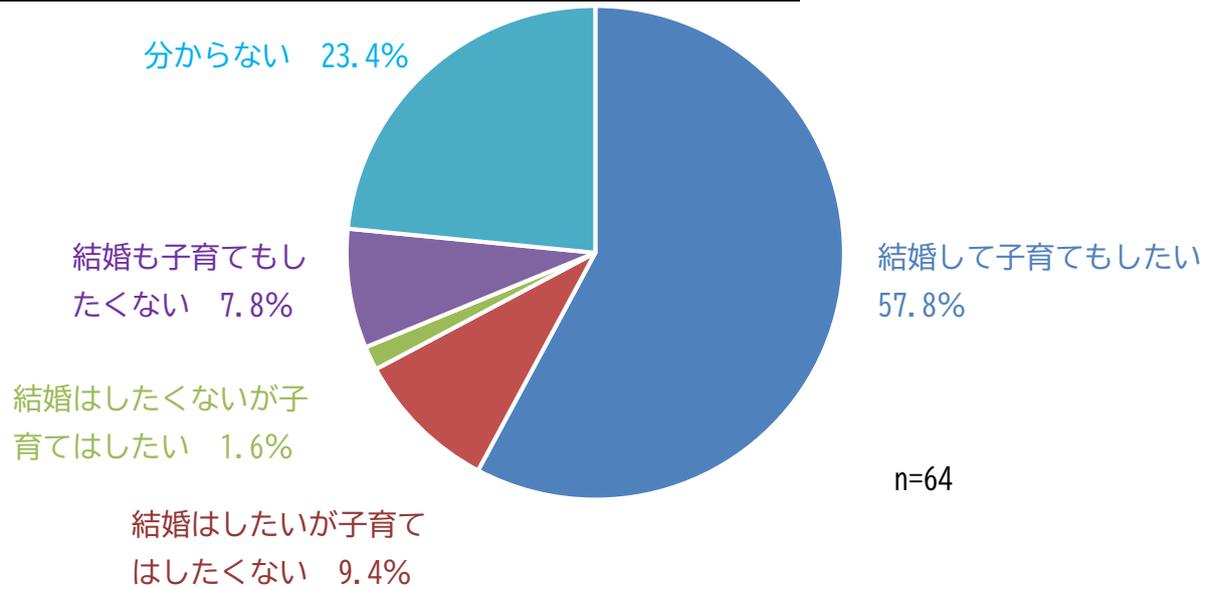
選択肢	回答数	回答割合
結婚して子育てもしたい	98	59.8%
結婚はしたいが子育てはしたくない	14	8.5%
結婚はしたくないが子育てはしたい	2	1.2%
結婚も子育てもしたくない	16	9.8%
分からない	34	20.7%
計	164	100.0%



☆ あなたは結婚・子育てについてどのように考えているかについての上位3項目は、全体で「結婚して子育てもしたい」が最も多く59.8%、次いで「分からない」が20.7%、「結婚も子育てもしたくない」が9.8%という結果になりました。

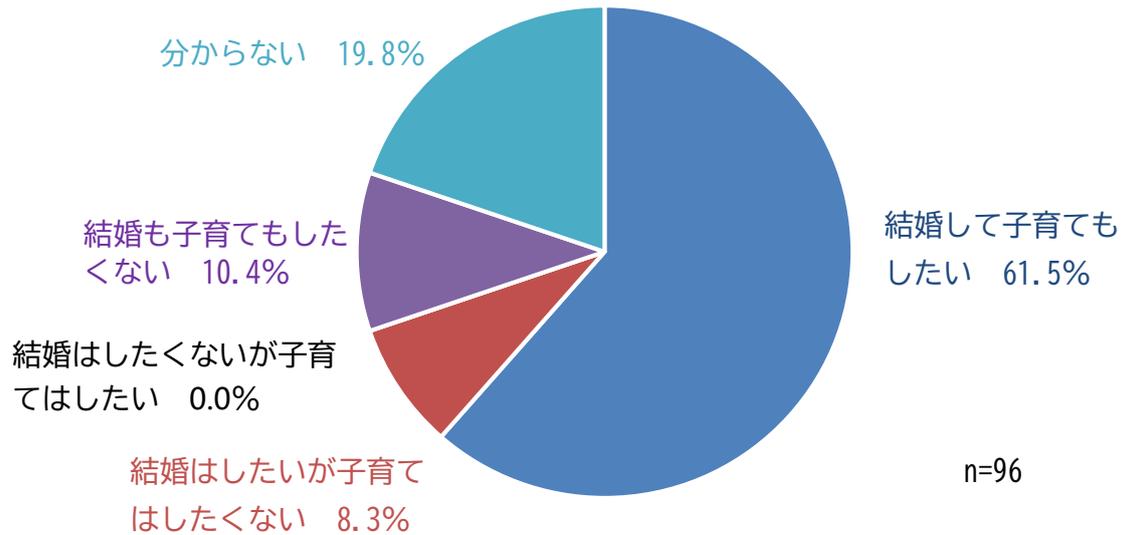
【男性】

選択肢	回答数	回答割合
結婚して子育てもしたい	37	57.8%
結婚はしたいが子育てはしたくない	6	9.4%
結婚はしたくないが子育てはしたい	1	1.6%
結婚も子育てもしたくない	5	7.8%
分からない	15	23.4%
計	64	100.0%



【女性】

選択肢	回答数	回答割合
結婚して子育てもしたい	59	61.5%
結婚はしたいが子育てはしたくない	8	8.3%
結婚はしたくないが子育てはしたい	0	0.0%
結婚も子育てもしたくない	10	10.4%
分からない	19	19.8%
計	96	100.0%

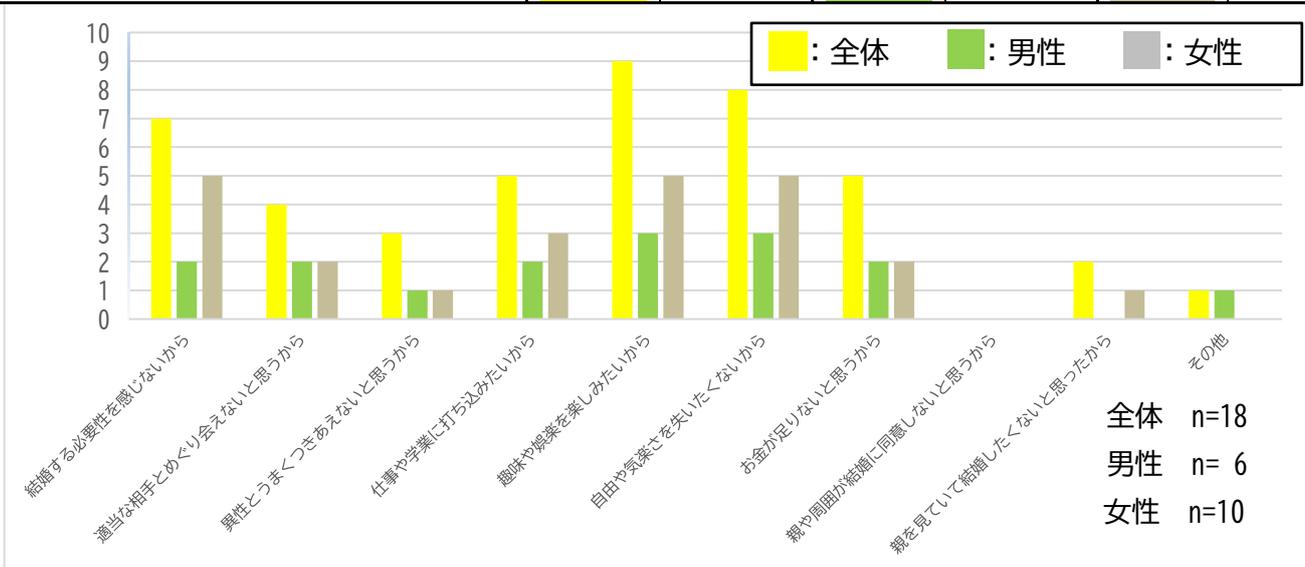


《問4で「3」または「4」とお答えの方へ》

【問5】 結婚をしたくないと思うのはどうしてですか。(回答は3つまで)

- 1 結婚する必要性を感じないから
- 2 適当な相手とめぐり会えないと思うから
- 3 異性とうまくつきあえないと思うから
- 4 仕事や学業に打ち込みたいから
- 5 趣味や娯楽を楽しみたいから
- 6 自由や気楽さを失いたくないから
- 7 お金が足りないと思うから
- 8 親や周囲が結婚に同意しないと思うから
- 9 親を見ていて結婚したくないと思ったから
- 10 その他(具体的に: )

選択肢	全体		男性		女性	
	回答数	回答割合	回答数	回答割合	回答数	回答割合
結婚する必要性を感じないから	7	38.9%	2	33.3%	5	50.0%
適当な相手とめぐり会えないと思うから	4	22.2%	2	33.3%	2	20.0%
異性とうまくつきあえないと思うから	3	16.7%	1	16.7%	1	10.0%
仕事や学業に打ち込みたいから	5	27.8%	2	33.3%	3	30.0%
趣味や娯楽を楽しみたいから	9	50.0%	3	50.0%	5	50.0%
自由や気楽さを失いたくないから	8	44.4%	3	50.0%	5	50.0%
お金が足りないと思うから	5	27.8%	2	33.3%	2	20.0%
親や周囲が結婚に同意しないと思うから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
親を見ていて結婚したくないと思ったから	2	11.1%	0	0.0%	1	10.0%
その他	1	5.6%	1	16.7%	0	0.0%



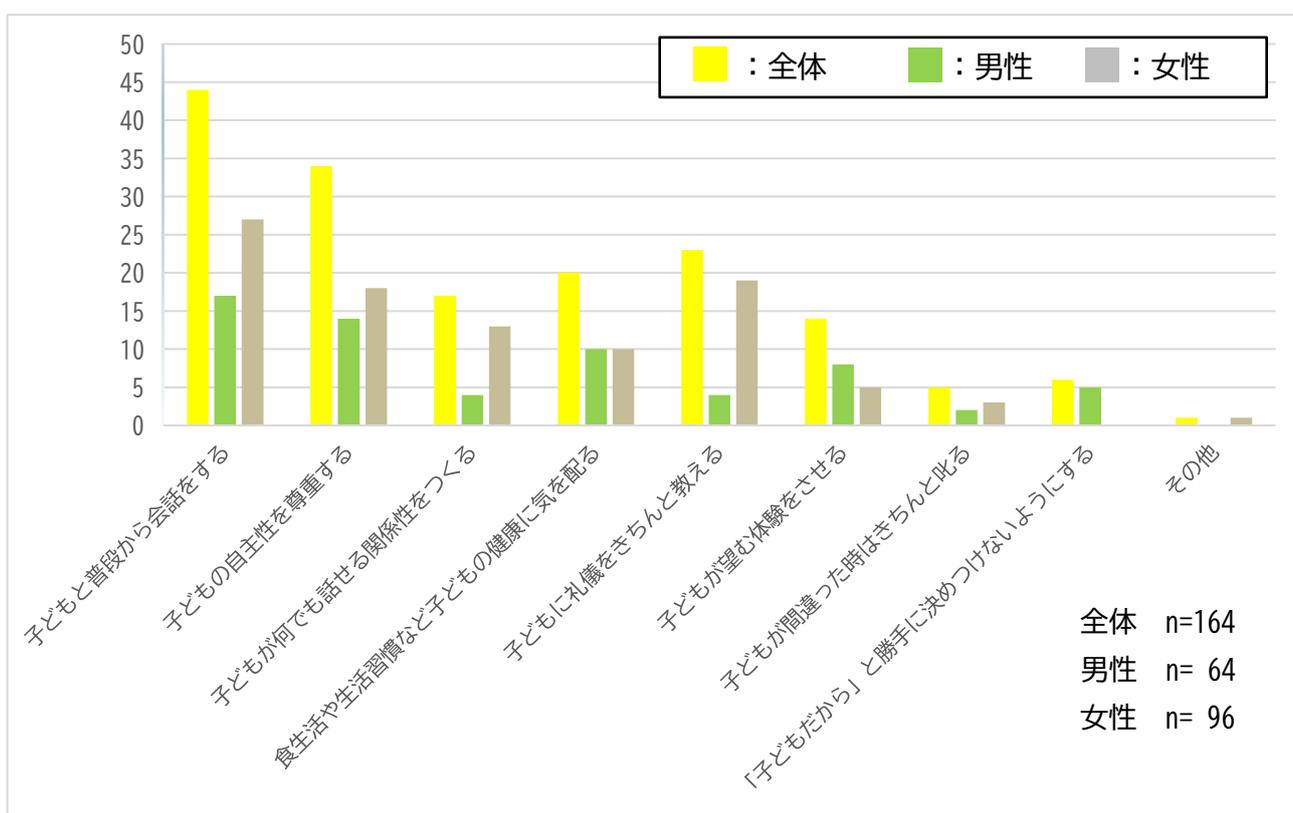
☆ 結婚をしたくないと回答した方の理由の上位3項目は、全体で「趣味や娯楽を楽しみたいから」が最も多く50.0%、次いで「自由や気楽さを失いたくないから」が44.4%、「結婚をする必要性を感じないから」が38.9%という結果になりました。

【問6】 子育てをするときに、親に大切にしたいことは何ですか。(大切に思う順に3つ選んでください。)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 子どもと普段から会話をする</li><li>2 子どもの自主性を尊重する</li><li>3 子どもが何でも話せる関係性をつくる</li><li>4 食生活や生活習慣など子どもの健康に気を配る</li><li>5 子どもに礼儀をきちんと教える</li><li>6 子どもが望む体験をさせる</li><li>7 子どもが間違った時はきちんと叱る</li><li>8 「子どもだから」と勝手に決めつけないようにする</li><li>9 その他(具体的に: )</li></ol> |
|---|

【1番目】

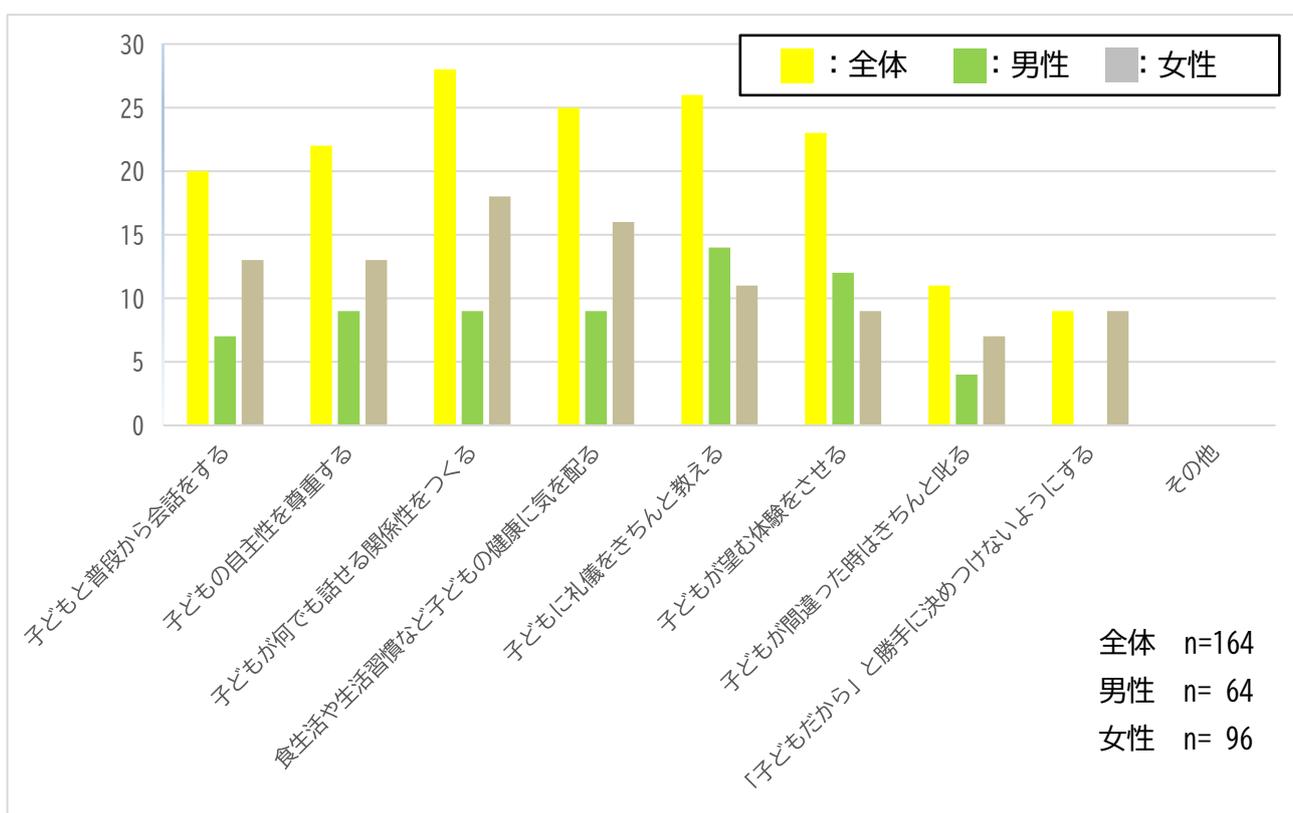
選択肢	全体		男性		女性	
	回答数	回答割合	回答数	回答割合	回答数	回答割合
子どもと普段から会話をする	44	26.8%	17	26.6%	27	28.1%
子どもの自主性を尊重する	34	20.7%	14	21.9%	18	18.8%
子どもが何でも話せる関係性をつくる	17	10.4%	4	6.3%	13	13.5%
食生活や生活習慣など子どもの健康に気を配る	20	12.2%	10	15.6%	10	10.4%
子どもに礼儀をきちんと教える	23	14.0%	4	6.3%	19	19.8%
子どもが望む体験をさせる	14	8.5%	8	12.5%	5	5.2%
子どもが間違った時はきちんと叱る	5	3.0%	2	3.1%	3	3.1%
「子どもだから」と勝手に決めつけないようにする	6	3.7%	5	7.8%	0	0.0%
その他	1	0.6%	0	0.0%	1	1.0%
計	164	100.0%	64	100.0%	96	100.0%



☆ 子育てをするときに、親に大切にしたいことは何ですかについて、1番目に大切だと思う選択肢の上位3項目は、全体で「子どもと普段から会話をする」が最も多く 26.8%、次いで「子どもの自主性を尊重する」が 20.7%、「子どもに礼儀をきちんと教える」が 14.0%という結果になりました。

【2番目】

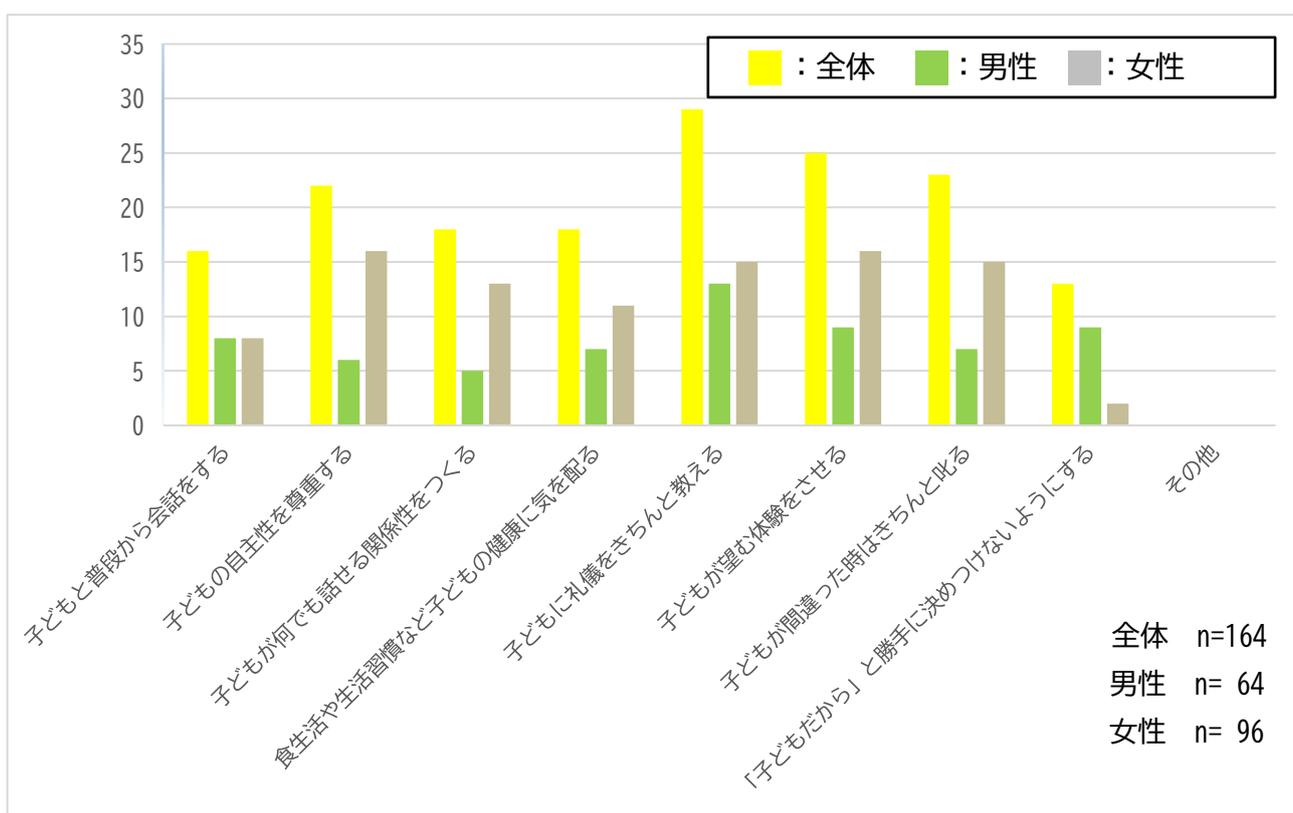
選択肢	全体		男性		女性	
	回答数	回答割合	回答数	回答割合	回答数	回答割合
子どもと普段から会話をする	20	12.2%	7	10.9%	13	13.5%
子どもの自主性を尊重する	22	13.4%	9	14.1%	13	13.5%
子どもが何でも話せる関係性をつくる	28	17.1%	9	14.1%	18	18.8%
食生活や生活習慣など子どもの健康に気を配る	25	15.2%	9	14.1%	16	16.7%
子どもに礼儀をきちんと教える	26	15.9%	14	21.9%	11	11.5%
子どもが望む体験をさせる	23	14.0%	12	18.8%	9	9.4%
子どもが間違った時はきちんと叱る	11	6.7%	4	6.3%	7	7.3%
「子どもだから」と勝手に決めつけないようにする	9	5.5%	0	0.0%	9	9.4%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	164	100.0%	64	100.0%	96	100.0%



☆ 子育てをするときに、親に大切にしたいことは何ですかについて、2番目に大切だと思う選択肢の上位3項目は、全体で「子どもが何でも話せる関係性をつくる」が最も多く 17.1%、次いで「子どもに礼儀をきちんと教える」が 15.9%、「食生活や生活習慣など子どもの健康に気を配る」が 15.2%という結果になりました。

【3番目】

選択肢	全体		男性		女性	
	回答数	回答割合	回答数	回答割合	回答数	回答割合
子どもと普段から会話をする	16	9.8%	8	12.5%	8	8.3%
子どもの自主性を尊重する	22	13.4%	6	9.4%	16	16.7%
子どもが何でも話せる関係性をつくる	18	11.0%	5	7.8%	13	13.5%
食生活や生活習慣など子どもの健康に気を配る	18	11.0%	7	10.9%	11	11.5%
子どもに礼儀をきちんと教える	29	17.7%	13	20.3%	15	15.6%
子どもが望む体験をさせる	25	15.2%	9	14.1%	16	16.7%
子どもが間違った時はきちんと叱る	23	14.0%	7	10.9%	15	15.6%
「子どもだから」と勝手に決めつけないようにする	13	7.9%	9	14.1%	2	2.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	164	100.0%	64	100.0%	96	100.0%



☆ 子育てをするときに、親に大切にしたいことは何ですかについて、3番目に大切だと思う選択肢の上位3項目は、全体で「子どもに礼儀をきちんと教える」が最も多く 17.7%、次いで「子どもが望む体験をさせる」が 15.2%、「子どもが間違った時はきちんと叱る」が 14.0%という結果になりました。

【問7】 少子化対策として、国・県・市等の行政に行って欲しいことはありますか。(自由記載)

<主な意見(要約)>

●結婚支援

- ・同性婚に関する支援
- ・婚姻率を上昇させるための政策の実施
- ・結婚後の所得が低い世帯への支援
- ・マッチングアプリなどのネットを活用した出会いを増やす。

●経済的支援

- ・子育てにかかるお金を免除
- ・教育費の完全無償化(私立も含む)
- ・出産費用の補助
- ・妊婦に対する入院費、医療費、食費の補助
- ・住居費用の補助
- ・毎月ミルクなどの食品の配給など、形として残るもので支援
- ・教材のワークなどの費用の無償化
- ・ランドセルや塾のお金の補助
- ・子育て世代への税金の免除(子育てには車が必要なため軽自動車税の免除等)
- ・子どもがいる世帯への医療費の無償化
- ・給付金の支給

●気運醸成

- ・社会全体による子育て世代の大変さの理解
- ・結婚や子育ての大切さ知ってもらう取り組み
- ・子供を安心して育てられる地域の活動の活性化

●母子保健

- ・親に対する精神的ケアの充実
- ・出産後、気軽に相談できる場所づくり

●公共設備

- ・エスカレーター、エレベーターを大きくして、ベビーカーが入るようにして欲しい。
- ・電車などで、女性専用車両のように妊婦さん、幼児連れの人専用の車両を設けて欲しい
- ・子育てをしたいと思える環境の整備(親子連れで遊園地に来るとサービス、おもちゃ屋器具などが安くなる、子供が遊べる場所(公園とか)など通える場所(駄菓子屋とか)の設置)
- ・地域格差をなくすために、地方での保育施設やコンビニエンスストアなどの施設の増設
- ・人が少ないからといって、バスの数などを減らさないでほしい

- ・リニアモーターカーの車両基地からの回送線に住民も乗せてほしい
- ・子どもたちの遊べる場の充実（遊具の拡充、水族館・チームラボのようなCGの面白さ、美しさを体験できる場の設置）

### ●雇用

- ・女性・男性が育児休業をとれるなど働きやすい、子どもを育てやすい環境を作って欲しい
- ・人をサポートしてくれる仕事の給料を上げその仕事の楽しさを改めて感じられるようにして欲しい
- ・企業の育休の義務化
- ・給料をあげ、子供を育てられる蓄えを増やす

### ●その他

- ・LGBTQに関する支援
- ・保育所などは、働いていない人以外でも使用できるようにしてほしい。
- ・子供の意見や主張を大人が率先して受け入れてあげる
- ・子育て支援について、出来ることを教えてほしい。ポスターなどで呼びかけなど
- ・子どもの未来を広げるために、学区の撤廃、学校での体験活動の充実
- ・小さい子がいて育児が大変であると思うため、「あずかり保育」を増やす
- ・塾にいかなくてもいける学校の設置
- ・市内に倉庫をおいて食料や離乳食生活用品などを子育てしている人たちに支援するなど
- ・子育てを手伝ってくれる場所をつくる。
- ・子供の誕生日の日に、何円分かのギフト券(誕生日プレゼントやご飯が無料になる引換券、ギフト券のようなもの)を届くようにしてほしい。
- ・性に関する授業を増やす

### <主な意見（抜粋）>

- ・子育て世代の大変さについて、子育てをしていない人にもわかってもらうようなことをする必要が  
あると思う。
- ・少子化は女性が社会に進出したという良いことでもあり、これからの世代を担う人がいない、という不安に思うことでもあるので、女性も男性も働きやすい時代を作ってほしいなと思います。子どもを育てやすい環境を作っていってもらえれば、仕事や子育て共に行いやすくなるのではないかなと思うので、いろいろな境遇の人が過ごしやすいととても嬉しいです。
- ・子育て支援だけでなく、婚姻率を上昇させるための政策の実施
- ・結婚しても子供がほしくないと思う人は「お金がかかる」「自分の時間が作れない」などの理由から来ていると思います。近年、望まない妊娠をしてしまい虐待や育児放棄（ネグレクトなど）になってしまい死んでしまう子供が増えています。そのような人たちの精神的ケアや支援などの活動を活発に行うことで、生きられる子供も増えるし、安心して育てられる親が増えるというメリットがあると考えます。また、人をサポートしてくれる仕事の給料を上げその仕事の楽しさを改めて感じられるようにしてほしいです。経済的支援は、市役所で母子手帳の発行した年を確認し1~2年支援するという条件で行い、産休をとるときのプレッシャーを少なくする動きを推進していけば、親も子供も安心して暮らすことができる世の中になると思います。そして、虐待や育児放棄によって安心して過ごすことができない子供たちの支援として、子供の意見や主張を大人が率先して受け入れてあげることで、「人と話すことの

楽しさ」や「意見を持つことの大切さ」が学べると思います。まず、市から取り組みを行い、県、国へと取り組みを進めることで全国に広がり、より子どもたちと親が生きやすくなると思います。

#### 今後の活用

今回のアンケートでは、未来を担う子どもたちから結婚・子育てに対する思いや少子化対策に係る意見等、大変貴重な回答を得ることが出来ました。

今後は結婚や子育てを希望する者がその希望をかなえ、みんなに温かく見守られながら安心して子育てすることができる社会の実現を目指した施策の検討する際の参考資料として、今回の結果を活用してまいります。

「(仮称) 相模原市子育て世代応援条例の制定について」に関するお問合せは、こちらへ  
お願いいたします。

相模原市 こども・若者未来局 こども・若者政策課

電話 042-769-8315 (直通)

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15 市役所本館 4 階